

# 埼玉工業大学

## 仏教徒が開いた工大

### 仏教精神を建学の基調に

埼玉工業大学は、学校法人智恵寺学園が昭和五十一年に設立した大学である。学園名にある智恵寺は、徳川家康の生母お大の方ゆかりの寺院で、その法名「伝通院殿普賢光岳智恵大禅定尼」から名づけられたという。

本学園の歴史は古く、明治三十六年浅草市森下町(当時)に設置された東京商工学校が始まりである。大正十一年神田駿河台に移転、昭和十三年聖橋高等工学校と改称、聖橋中学校・同高校、さらに聖橋工業高等専門学校を現在地(埼玉県大里郡岡部町)に創設した学校法人智恵寺学園は、昭和四十七年経営に引き継ぎ、理事長は友人の智恵寺住職松川文豪師にその建て直しを懇請した。

松川師は「仏教は人倫社会に對して、社会事業や教育に貢献する責務がある。ましてその標榜(ひょうぼう)する『智慧と慈悲』の現象を求めて、人間の生命や科学を探究し物質文明の発展に取組むべき課題を課せられていた。その門戸を開くのは仏教徒の一員として第一の念願でなければならぬ」と、その教育方針を決定した。

昭和四十八年十二月、学園の志(ついで)なき発展を祈念して、学園名を学校法人智恵寺学園と改めた。

智恵寺学園は、聖橋中学校・高校(いづれ)するならば、

この大学は仏教精神にもとづいて技術教育を行うというユニークな大学である。仏教と科学技術という奇異の感をいだく者が少なからぬが、まことに残念なことである。

程において宗教と科学は必ずしも対立するものではない。むしろ、基礎となる可能性が大であり、これこそ現代の危機を救うものになり得るであろう。

なお本学は工業大学であるから、教育の内容はもろろん工学が主体であるが、最近の工学の発展は自動制御や高度の電子技術をめぐるものも少なくなく、工学が単なる応用の科学という域を超えて、それ自身がひとつの基礎科学の性格が強まってきている。

そのために、単に理論だけを教えるのではなく、実用技術としての技術を身につけるための実学も十分に教育したいと考え、その方針で教育を行なっている。

最新の工業技術を宗教者にも

本学は機械工学科・環境工学科・電子工学科の三学科を有し、学生総定員九百六十名の小規模な単科大学である。

推薦入学制度があり、大変入学しやすい大学である。科学と宗教の相補性が要請されている今日、宗教関係生徒の入学を期待している。男女共学である。

基礎工学重視の

機械工学科

機械工学科では、ロボット・メカトロニクスで代表される現代機械工学についての知識と技術を習得せしめるため、基礎科学および基礎工学を重視して教育

環境工学は文明社会に必要な生産活動を発展させながら、理想的な生活環境を確保することを目的とする対象範囲の広い学問である。

環境工学科では、対象の中心を化学におき、この目的の達成のため化学工業の本質を探究、理解した上で、その生産活動に伴う環境破壊の軽減、もしくは防止に関する技術の修得を目指している。

情報工学科コースを設けた電子工学科

高校を閉校、聖橋工業高等専門学校を母体として埼玉工業大学を設立したのである。

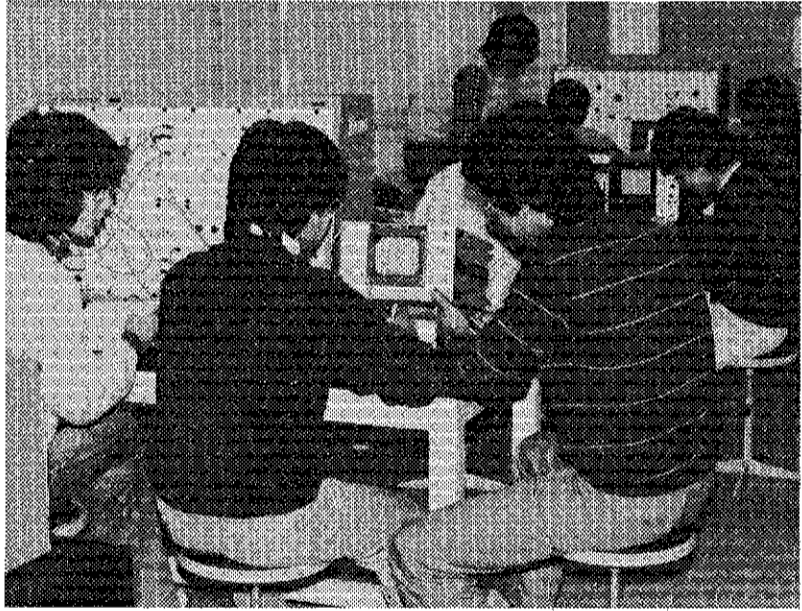
使命感・人生観・連帯感を養う

仏教精神にもとづいて「使命感、正しい人生観、連帯感」を養うこと。これが本学の建学の精神である。

使命感……科学の真理を窮めそれを世のために役立てるよう決意することによって、若き日に使命感を養え。

正しい人生観……深く科学を学び、豊かな技術を身につけることによって、若き日に正しい人生観を養え。

連帯感……学生・教職員および父兄が一体となり、学園の理想発展を目指すことによって、連帯感を養え。

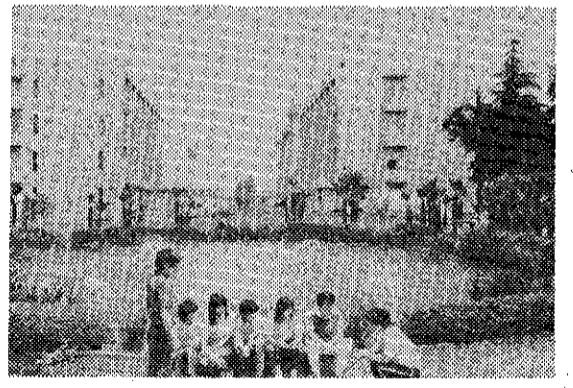


実習する学生たち

仏教精神により個性豊かにして教養ある社会人を育成することを目指す。これによって人類の平和と福祉に貢献し、かつわが国産業の発展に寄与する人材を育成することが本学教育の目的である。


## CAMPUS FOCUS

### 就職指導は 大学教育の一環



学園風景

業からの求人が多い。就職率は、五十八年度生は五十九年三月現在、各学科平均で約九六パーセントである。本学創立以来一千三百五十七人の卒業生を送り出したが、その約一割は上場企業で活躍している。



**機械工学科**  
**環境工学科**  
**電子工学科**

取得できる免許  
高等学校教諭二級普通免許(工業)

**埼玉工業大学**

The Saitama  
Institute of Technology

〒369-02 埼玉県大里郡岡部町  
大字 普濟寺1690番地  
TEL (0485) 85-2521